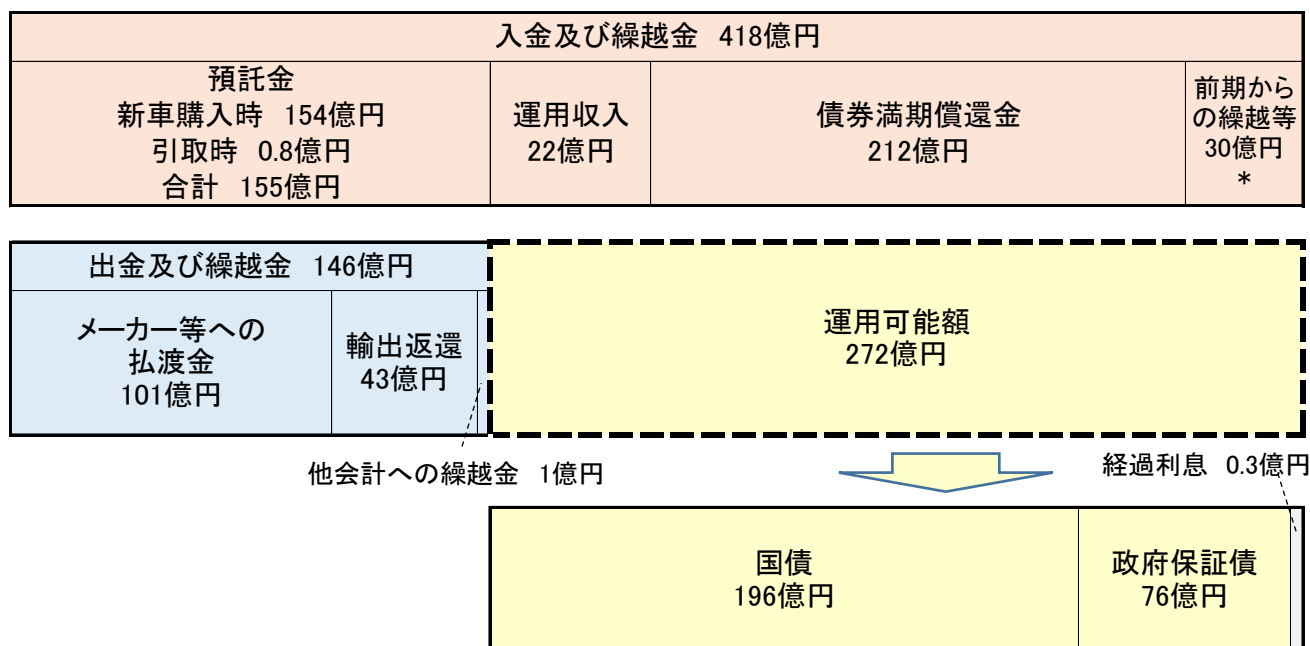


2018年度第1四半期(2018年4月～2018年6月)再資源化預託金等の運用実績

1. 2018年度第1四半期の入出金及び運用可能額



* 前期からの繰越等30億円は、2018年度の初めに債券を購入するために繰り越した額である。

2. 2018年度第1四半期の再資源化預託金等の債券運用実績

自動車の平均使用年数(約15年)を考慮した各年限の必要残高に応じたラダー型資産構成を構築するため、272億円を年限10年及び年限11年の債券取得に充てた。

	2018年度				合計
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	
運用可能額	272億円	－	－	－	272億円
債券取得額	272億円	－	－	－	272億円
国債	196億円	－	－	－	196億円
政府保証債	76億円	－	－	－	76億円
経過利息	0.3億円	－	－	－	0.3億円

3. 2018年度第1四半期末におけるラダー型資産構成実績

最近の自動車平均使用年数の伸長を考慮し、2016年度より期間10年のラダー型運用から15年のラダー型運用に変更した。これに伴い、各年限の必要残高を額面600億円程度に変更。現在、当該ラダー型資産構成は構築の途上にある。

年限 (年度末基準)	1 未満	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	合計
償還年度	'18	'19	'20	'21	'22	'23	'24	'25	'26	'27	'28	'29	'30	'31	'32	'33	'34	
額面金額 (億円)	680	891	890	890	891	895	884	783	600	600	600	96	150	－	100	－	14	8,965